

本年5月31日（火）、まさに五月晴れの好天に恵まれたこの日、東京都千代田区霞が関、皇居桜田門に面する警視庁本部に高橋清孝警視総監をお訪ねした。



今号では、図書委員会「図書館だより班」より取材班を編成し、斯界で活躍される2人の卒業生の職場を訪問し取材を行った。

卒業生の職場を訪ねて

図書部長・図書館長 高橋春樹



2016年9月2日
第93号
成田高等学校
図書委員会
成田市成田27

高橋清孝氏は、1969年に本校付属中学校に入学し、1975年に成田高校を卒業（高校第27回卒業生）した。その後は、東京大学法学部に進学し、1980年に警察官に入学。沖縄県警本部長、北海道警本部長、警視庁副総監などを経て2013年から警備局長、2015年8月に第92代警視総監に就任した。

警視庁は、首都東京の安全・安心を守り「強い警視庁、優しい警視庁」を体現すべく努力する4万6千人の警察官が働く巨大な組織。その牽引役であり、総責任者が警視総監である。本校卒業の警視庁職員は48名ほどであるが、年に2度ほど開く同窓会員の集いを通して、絆を深めていると聞く。

この日私たちは「見学コース」を体験することことができた。次の3つの施設を係員の案内で見学するコースで、月々金曜日に実施。この日も多くの見学者が訪れていた。

- 通信指令センター
23区内からの一一〇番通報を受ける場所。警察車両の位置情報や上空のヘリコプターからの映像を映し出す大型モニターなど最新機器が導入されている。
- 警視庁の活動や交通安全について、映像で学ぶ教室。見学者が、クイズを通して警視庁の活動を理解することができる。

一一番を受信すると黄色のランプが点き、これが赤色に変わると重大な事件・事故の表示で、「こうなると一気に緊張感が増す。ガラス壁を通して、緊迫したりアルな対応を見学することができる。」

警察参考室

明治以降に起きた歴史的事件で警視庁に関係する資料を展示。明治政府の要人・大久保利通暗殺に使用された刀や、昭和初期から現在までの警察官の制服など約千点が展示されている。

私は、最後に見学した警察参考室をとても興味深く見学した。「浅間山荘事件」の資料が展示されていたのだ。

この事件は、1972年2月7日群馬県下で逃走中の連合赤軍（極左暴力集団）のアジトが発見された。同月19日までに永田洋子、森恒夫ら8人が逮捕されたが、残る5人が同月19日午後、長野県軽井沢の河合楽器保養所に乱入り、管理人夫人を人質に籠城した。

長野県警・警視庁など約1500人の警察官と10日間にわたり銃撃戦を交え、警察官2名・民間人1名が死亡、重軽傷者27名が出た事件であった。私が大学生の時のこと、歳の近い若者たちが起こした凶悪犯罪で、衝撃的なテロ事犯として記憶に大きかつたからだ。



警視庁取材班写真（右から）

高橋春樹館長

高橋清孝警視総監

松本照瑛班員（高3E）

小澤俊輔班員（高1G）

高原大輔班員（高1H）

◆インタビュー◆

総監応接室に案内を受け、取材班一同は緊張の面持ちを隠せなかった。総監の制服姿を想像していたが、意外や背広姿で出迎えて下さった。総監中にやや緊張がほぐれ、写真撮影の後、一問一答の時間となつた。

高校3年E組 松本照瑛

Q 「現在の仕事に就こうと考えたのはいつですか？」

A 「人の役に立つ仕事がしたいと思つたので、中学生（付属中学校3回生）の頃から公務員に就きたいと考えていました。その頃、ウ・タント氏（U Thant、1909年～1974年、ビルマ・現ミャンマー）が、第3代国際連合事務総長（任期1961年～1971年）に、アジア人で初めて就任し世界各國の協調のために尽力した」の

Q 「進学先を決めたのはいつですか？」

著書を読んで、単純にカッコいいなあと憧れを持って、国連事務総長になりたいと思つたこともありました。」

A 「私は富里市出身で、実家は農家で長男。先ほど話したように、中学生の頃から公務員志望の気持ちがあつたので中学、高校を通して、東京大学法学部を目指して全ての学業を頑張りました。自分の目標の為に、挫折せずに努力を継続できるかがとても大切な力になつていいということを強く感じました。東京

大学に入学し、結果的には大学4年生の時、上級職国家公務員試験に合格し、各省庁を訪問・面接の際に警察庁を志望しました。人を相手にする職場に入りたいと思つたのです。」

高校1年G組 小澤俊輔

Q 「現在の仕事で、やりがいを感じていますか？」

A 「この仕事に就いて、様々なかな（犯罪捜査・交通・警備など）の仕事をしてきましたが、36年間のなかで半分が警備室でした。ちょうど、伊勢志摩サミットが無事終了したばかりですが、各國大統領をはじめ日本の内閣総理大臣など要人の警備にあたり、テロを防ぎ平穏に済んだことは、やりがいを感じら

Q 「逆に、とても辛い」とは何ですか？」

A 「そうですね、あまり辛いと感じることは無いですが、都民の皆さん的安全・安心が実現できない、犯罪を未然に防止できなかった時。例えばつい最近の事件で、音楽活動をしていた女子大学生がファンと称する男に刺された事件のように守りきれなかった事件や、歩行者が巻き込まれた交通事故などで人が亡くなったりした時は残念に思いましたし、申し訳無い気持ちになります。」

高校1年H組 高原大輔

図書館長・高橋春樹

Q 「組織のトップとしてどんな事に留意していますか？」

A 「体調を整えて、精神的にも明るくして、いたという時に正しい判断ができるよう心掛けています。テニスが趣味で、

れます。2008年の北海道洞爺湖サミットの際は北海道警の本部長として、ブッシュ米国大統領をはじめ各国代表者を迎えて、「これも無事に終了でき、達成感を覚えました。警視庁では4万人を超える職員が活き活きと各職場で事件・事故の未然防止などに成果を挙げている。「これらすべてにやりがいを感じています。」

取材班全員で

「最後に母校成田高校・付属中学校の生徒にメッセージをお願いします!」

◆高橋清孝警視総監からのメッセージ

「目標をしつかり持つ!」この目標は、途中で変わつても良いと感じます。そして良い習慣を身に付ける。勉強は必ずしも長い時間に限らず30分ずつでも良い、積み重ねる事が大切です。スポーツ、読書でも良い、継続することが大切だと思います。1日24時間は万人に共通です。そして、常に視野を広げる努力をして欲しいと思います。」



桜田門前から警視庁本部をバックに緊張の取材を終えてリラックス!

その2

去る6月の日（木）、11の日は梅雨前線通過に伴う雨が降るなか、東京都世田谷区池尻にある自衛隊中央病院に、青野茂昭医官（医学博士・陸自一等陸佐）をお訪ねした。



青野茂昭氏は、1980年に本校に入学、1982年に卒業した。その後、防衛医科大学校に進み、6年間の医科大学生を経て自衛隊の医官に任官。その後は4年に亘る研修及び4年間の研究科のなかで1年半の米国留学を経験し、各地の自衛隊病院に勤務した。現在は、全国に展開する16個所の自衛隊病院の最も中核となる、最終後送病院である自衛隊中央病院の第3内科部長を務める。

③ 地震対策として免震構造を採用し、積層ゴムアイソレーターと鋼材ダンパーにより、揺れを50%に軽減する。
そして、緊急時には平時の2倍の1100床への増床が可能となっている。
また、本年4月1日より、東京都が指定する二次救急医療機関（24時間365日、救急搬送の受け入れに応じること）となった。予備知識を持たずにお訪問した私たちには、大変理解に役立つ内容のものだった。取材後にこれらの特殊な施設・設備を実際に見学することができた。

これに続き「国際緊急援助活動」の記録映像『見たい笑顔がそこにあらう世界平和』と安定のためじゅ』を視聴。これは、コードで検索することができるので、是非皆さんも理解を深めて欲しい。

2013年11月、大型の台風第30号により壊滅的な被害を受けたフィリピン政府から要請を受け、日本政府は自衛隊による国際緊急援助活動を実施することを決定した。同日、防衛省・自衛隊は、医療チームを含む50名の国際緊急援助隊を組織し、同日以降順次フィリピンに派遣。到着後、医療チームはタクロバン、セブなどにて医療活動を実施。14日、フィリピン政府からさなる要請を受け、現地の被害状況にかんがみ、15日には体制を拡充し、国際緊急援助活動では初となる統合任務部隊を組織し、過去最大規模となる約1200名態勢で同国における救援活動を実施した。

この緊急援助活動には、青野医官も先遣医官として病院近くの官舎に居住し、自衛隊員や一般の患者さんに向き合う日々であります。これは、一般的の医師と大きく違う点だろう。医官として病院近くの官舎に居住し、自衛隊員や一般の患者さんに向き合う日々であるが、被災者救援の要請があれば、いつでもどこへでも（海外でも）出掛ける備えが求められている。これには、家族の理解と協力こそ不可欠なのだと考えさせられた。防衛医科大学校を志望する生徒には、こうした海外での緊急援助活動も重要な任務であることを、良く理解したうえで受験したいと感じた。

◆インタビュー◆

中央病院は一般の方も利用する病院であるが、三宿駐屯地内の施設であるから、當門を通過して入場する。取材班は、當門で広報官の出迎えを受け写真撮影からスタートした。

高校2年G組 土門悠都

Q 「現在の仕事に就こうと考へたのはいつですか?」

A 「中学・高校時代に、理科系に進みたいと考えていました。医学部か工学部に行こうかと迷い悩んだ時期もありましたが結局、防衛医科大学校に入学することになりました。小さい頃から風邪をひきやすくお医者さんのお世話になりましたから、そんなことも多少動機になつたかもしません。」

高校2年H組 押尾歩

Q 「現在の仕事で、やりがいはどんな時に感じていますか?」

A 「医官といふ仕事ですから、患者さんが治癒するお手伝いができる、無事に退院されるときの笑顔を見る時、そんな時にやりがいを感じますね。」

Q 「逆に、とても辛いことは何ですか?」

A 「最善の治療をつくしても残念な結果に終った時にはとても辛いと感じます。ですから、常に最新の医療知識を得ていないといけない。勉強不足があつてはだめで、最新医療技術・知識を常に身に付けるよう、医学雑誌に目を通すこともその一つで、また、医学系の学会に参加するのも大事なのです。」

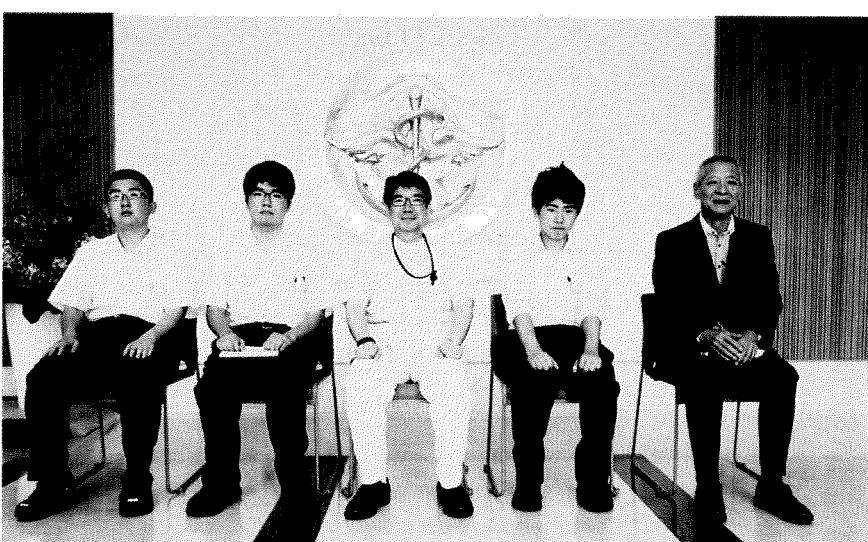
Q 「進学先を決めたのはいつですか?」

A 「防医大は他の国立大学より早い試験で一次試験が11月、二次試験が12月でした。これに合格して大学校の見学に行きました。この時に防医大進学を決めました。9年間の任官義務年限がありますが、授業料は無償ですし、さらに給料が支給されます。」

自衛隊中央病院取材班 (右から)

高橋春樹館長
関根敦博班員 (高1H)

青野茂昭医官
土門悠都班員 (高2H)
押尾歩班員 (高2G)



高校1年C組 關根敦博

Q

「これまでに経験されたことで、印象深いことは何ですか?」

A

「医療に従事していますから、いろいろな人々と触れ合う機会が多いのですが、学生時代に中東・西欧をバックパッカーの経験があり、その時に身に染みたことは、英語をはじめ語学力が必要だと感じたことです。20日間、夜行列車を乗り継ぎとても安価に旅をし、外国人が抱く日本の印象などを聞くことができ、大変貴重な経験でした。」

取材班全員で

「最後に母校成田高校・付属中学校の生徒にメッセージをお願いします!」

◆青野茂路医官からのメッセージ

「なんといっても語学が重要!コミニケーション能力を身に付けることが大切。そして、幅広く様々な勉強をする。これには色々な事柄に興味を持つことが大事です。それと、私は高校時代に放課後は学校から予備校に通うため、駅前まで走つたものです。おかげで走るのが早くなりましたが、学生時代に体力をつけておくことも大変重要なことだと思います。文武両道です!」

図書委員推薦図書
図書館だより班が紹介するこの一冊
書名、著者名、請求記号、内容紹介

「杉原千畝」

大石直紀著 913. 6才
「杉原千畝」

高校3年B組 森田哲人



商店街通りから外れた路地裏にひつりと佇む「純喫茶トルンカ」は美味しいコーヒーが自慢のレトロな喫茶店。バイトの修一とマスターの娘・零が店に出ていたところ、一人の女性が来店した。女性は修一を見ると突然、「あなたと前世で恋人同士だったんです」と語りだし…。複雑な過去を持つて生きる主人公達を描いた静かな短編集。

杉原千畝は第二次世界大戦中の日本外交官。英語、ロシア語、ドイツ語、フランス語など数々国語を操るインテリジエンス・オフィサーとして、満洲、フィンランド、リトアニア、ドイツ、チエコ、ルーマニアなど様々な国に滞在。身の危険を冒しながら、混沌とする世界情勢の情報を収集し、日本に発信し続けていた。そんななか、ナチス・ドイツに迫害されていた多くのユダヤ人にビザを発行し6000人のユダヤ人の命を救った。

「命のビザ」を巡って、人間・杉原千畝は、果たしてどのような決断をするのか…。

高校2年A組 長谷川拓斗

「オオカミ族の少年」

ミシェル・ペイヴァー作 933. 7ペ



今から6千年前の、まだヨーロッパ北西部全体が森林でおおわれていた時代を舞台にした圧倒的にリアルで独特な世界観が描かれたファンタジー。この時代の人々の暮らしぶりは、小さな氏族にわかれて暮らす狩猟採集民。主人公のオオカミ族のトラクは、父を何者かの襲撃で失い、悲しみに暮れる。がらも一人父の敵を討つため、天地万物の精靈へが宿る山を目指して旅に出る…。間違ひなく、読まなきや損な一冊！

高校2年F組 三橋武尊

「都会のトム&ソーヤ」

はやみねかおる著 913. 6八



その出来の良さから伝説となつた5つのゲームに続く「第六のゲーム」を作ろうとするのは、サバイバルに長けた内藤内人と頭脳明晰な竜王創也の2人組。塾通いに追われる退屈な生活が、がらりとかわってしまう。謎の天才ゲームクリエイターを捜す2人の行く手には、多くの危険が待つていた。

中学生コンビが活躍する、知恵と勇気の少年冒險シリーズ。見慣れた都会(まち)を舞台に、現代版トム・ソーヤの大冒險が幕を開ける！

学業、仕事、家庭。すべてを手に入れたエリートサラリーマンで出世街道まつしぐらだった野々宮良多の、今まで6年間育ててきた子どもは、取り違えられた赤の他人の子どもだった。血の繋がっていない子どもと自分の血を引く本当の子ども。血か共に過ごした時間か。この究極の選択に果たして彼らの家族はどういう決断をすることになるのか？妻との出会い、両親との確執、上司の嘘、かつての恋、子供との時間…。

高校2年D組 山口智也

「そして父になる」

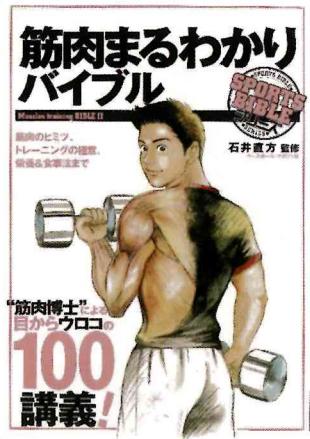
是枝裕和、佐野晶著 913. 6二



高校1年A組 伊藤大貴

「筋肉まるわかりバイブル」

石井直方著 780円



僕はスポーツをやっているので、筋肉について調べてみようと思い立った。筋肉について非常に分かり易く、また、面白く読み易く書かれている。筋肉はつけたいけど、トレーニングが長続きしない。思つたように筋肉がつかない。そんな悩みを抱えている人も多いと思う。しかし筋肉の理論を学べば、筋トレ効果は倍増する。今さら他人に聞けない基礎的なことから、専門的なトレーニング理論まで、多方面にわたり筋肉を解説。スポーツをする人も、普段スポーツに縁のない人も楽しく読める本だ!

❤ 学校図書館催事報告 ❤

▼企画展『漱石への誘い』

期間：5月6日～同21日まで
本年が、夏目漱石没後百年にあたることを記念して、漱石紹介・作品紹介パネル、漱石初版本（成田山仏教図書館所蔵）並びに漱石墨蹟（成田山書道美術館所蔵）を展示。開かれた学校図書館を目指して広く一般にも公開した。



(写真：漱石への誘い展)

▼『しきけ絵本』展

期間：6月3日～同14日まで
本校が所蔵する「しきけ絵本」は、壊れやすい形状のため、収蔵庫での保管が原則。現在所蔵する復刻版12点を含む120点を3年ぶりに展示した。



(写真：しきけ絵本展)



本年度1学期貸出冊数

	中学生利用冊数	高校生利用冊数	職員等利用冊数	合計
6,	2,3,7	746冊	638冊	620冊
6	/25現在			